

小泉さんの思い出

今年の冬、小泉力さんが旅立たれた、さびしいかぎりである。

小泉さんは 昭和12年1月 長野県諏訪市に生まれられた。

昭和35年3月に千葉大園芸学部を卒業され、すぐに千葉県に入られ、成田農業改良普及所に赴任、35年より農業試験場花植木研究室で鉢物研究に携わり、その後56年より暖地園芸試験場で室長として切り花研究をされ、ついで58年より農林部農業改良課、専門技術員として花卉を担当された。

それぞれの部署において素晴らしい業績をあげ平成5年に暖地園芸試験場 場長となられ、平成6年に農林部技監に就任、翌7年3月に定年退職された。

その後は関連団体の役員や各地の園芸相談員などを精力的にこなされていました。

その後、神奈川県藤沢市にある日本ガーデンデザイン専門学校の教師として生徒の指導に精力的にあたられていました。

その上ボランティアとして地域の公園を美しくする活動に積極的に参加し、活動しておりました。ハンカチノキを実生から栽培して、大きくなった木を公園に植え、評判になったりしたそうです。

また花葉会の海外園芸事情視察旅行には当初より幹事として参画され、この旅行が有意義な楽しい旅行となるように尽力されました。

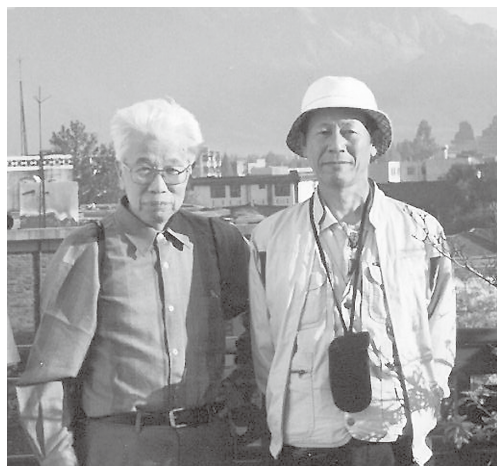
旅行中は静かに植物を眺めていますが、質問には的確な返事をされ、信頼されていまし

た。

晩年、体調を崩されてから千葉大園芸学部の創立当時の恩人である林脩己先生の業績について調べられ「花葉」33号～35号に掲載されました。

闘病中に書かれたこの論文を読むと小泉さんの穏やかで真面目な人柄がよく出ていていると思われま

す。簡単ですが、小泉さんの人柄をしのび思い出をご紹介します。



ケープタウンにて小泉さん（右）と

田中 桃三 拝（昭和33年卒）